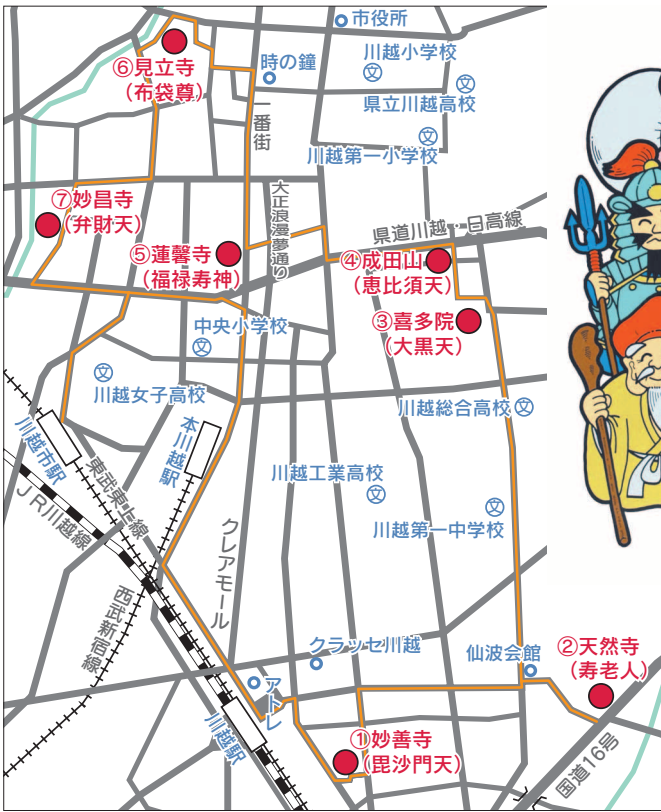


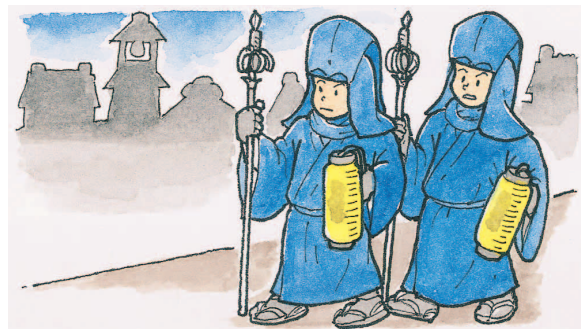
小江戸川越七福神のある市内の寺院で、にこやかにほほえむ七福神が描かれたイラストを発見しました。小江戸川越七福神巡りは、川越駅から始まる全行程約六キロ、歩いて二時間ほどのコース。ことし一年の無病息災・家内安全を願いつつ、上のイラストが描かれた看板を探してみませんか？



川越ならではの礼儀作法など

小江戸のならわし・その十

夜回り



寒さの厳しい冬。北風が町に吹き付ける季節にいちばん怖いのが昔も今も火事です。昔の町内では、この時期になると町内頭が夜回りをしていました。頭は二人連れで火事装束に身を包み、六尺の金棒を手に持ってシャリンシャリンと響かせながら夜の町内を何度も見回ってくれました。

同時にそれぞれの家でも、就寝前には子どもたちなどが戸締まりと火の気を確かめていました。金網が付いたあんどんを手に持ち、拍子木を打ち鳴らし「火の用心」といいながら一巡したものです。このような経験が、火事を絶対に出不さないという意識につながっていったのだと思います。

*文化財保護協会顧問・宮岡正一郎みやおか しょういちろうさんから伺った話を、広報室がまとめました。

どんぐり

編集後記

明けましておめでとうございます。そして成人式を迎える皆さん、おめでとうございます。ことしの成人式は1月14日(祝)、川越運動公園総合体育館で開催されます。式典は保護者の方も観覧できます。最近では成人式の服装も个性的で、男性の和服姿も多く見られるようになりました▶思い出すのは数年前の娘の成人式。晴れ着姿の娘を式典会場まで送り迎えしました。ところが娘は、成人式から帰ってくるなり振り袖を脱ぎ捨てて同窓会へと出かけて行ってしまいました。せっかくの成人式、娘の晴れ姿をもう少し目に焼き付けたいと思ったのに……▶蔵造りの町並みを着物姿で歩く方が、多く見られるようになりました。新成人の皆さんも友人と誘い合って、式典後に晴れ着姿で小江戸川越の散策を楽しんでみてはいかがでしょうか。(MO)